

海外在留（勤務）証明の注意点

「帰国生徒資格認定用紙」に書かれた内容を証明するために、以下の書類の提出が必要です。
未提出や不備がある場合、帰国生徒として認定できませんので、お早めにご準備ください。

1. 保護者勤務先が日本企業・機関・官公庁の場合

用紙	提出時期
本校所定の 『海外在留（勤務）証明書』 募集要項内の用紙を使用してください。本校ホームページ (http://www.icu-h.ed.jp) からダウンロード可です。 必ず会社・機関名が入った公印を使用して国内人事部で発行してください。 海外での発行や会社・機関名が入っていない人事部調印のみでの発行は無効となります。	出願時 入学願書等出願書類一式 に同封してください。

2. 海外での現地雇用・自営業・会社代表・留学／在外研究の場合

保護者の海外での勤務が、現地雇用、自営業、会社代表、留学／在外研究の場合、下記表で該当する『海外の在留・勤務を証明する書類』を提出してください。日本企業からの派遣で現地法人などの会社代表になっている方は上記「日本企業」に該当する可能性があります。事前に帰国生徒教育センターまでお問い合わせください。
海外で勤務している（していた）保護者が外国籍の場合も、必ず下記連絡先までお問い合わせください。

	必要書類	備考 勤務先種類	現地雇用	自営業	会社代表	留学／在外研究	提出期限 及び 提出期間
1.	在留証明書	・ 大使館／領事館等の在外公館発行 ・ 勤務している保護者と志願者分（各1通） ・ 居住開始日から証明日まで1年6ヶ月以上あるもののみ有効です。 ・ 本帰国後（帰国届け提出後）は入手不可ですので、帰国前に入手してください。	○	○	○	○	2014年9月編入学の場合 2014年6月10日までに提出してください。
2.	勤務証明書 （雇用者による証明）	① 保護者氏名 ② 役職または職務内容 ③ フルタイムでの勤務期間 ④ 企業／機関名称 ⑤ 証明者氏名／役職 ⑥ 証明者署名 ⑦ 証明日 上記項目を明記し、書式自由（可能であれば英文）、 厳封（開封無効） で提出してください。 封の上にスタンプかサインが必要です。	○				
	勤務証明書 （税理士、公認会計士、弁護士による証明）			○	○		
	在学(在籍)証明書 （大学または研究機関等による証明）	4年制大学および大学院などで正規学生として学位を取得する目的の留学、または大学の研究者に限ります。（日本の大学や病院からの派遣は「日本企業」に準じて本校所定の「海外在留（勤務）証明書」をご準備ください。） ① 保護者氏名 ② フルタイムの学生である在学（在籍）期間 ③ 大学／機関名称 ④ 証明者氏名／役職 ⑤ 証明者署名 ⑥ 証明日 上記項目を明記し、書式自由（可能であれば英文）、 厳封（開封無効） で提出してください。 封の上にスタンプかサインが必要です。				○	2015年4月入学の場合 2014年11月30日までに提出してください。
3.	会社登記簿コピー	海外で登記した登記簿のコピーを提出してください。		○	○		
	会社案内/学校案内	会社案内、大学の学校案内などを提出してください。	○	○	○	○	
4.	本校が必要と判断した書類及び証明	1～3に加え、 <u>本校が必要と判断した場合は</u> 、追加でその書類を提出してください。 例：就労ビザのコピー、志願者在学証明書等	○	○	○	○	

郵送先： 国際基督教大学高等学校 帰国生徒教育センター
〒184-8503
東京都小金井市東町1-1-1
Tel: 0422-33-3407 Fax: 0422-33-3791 email: icuhs-rs@icu.ac.jp